

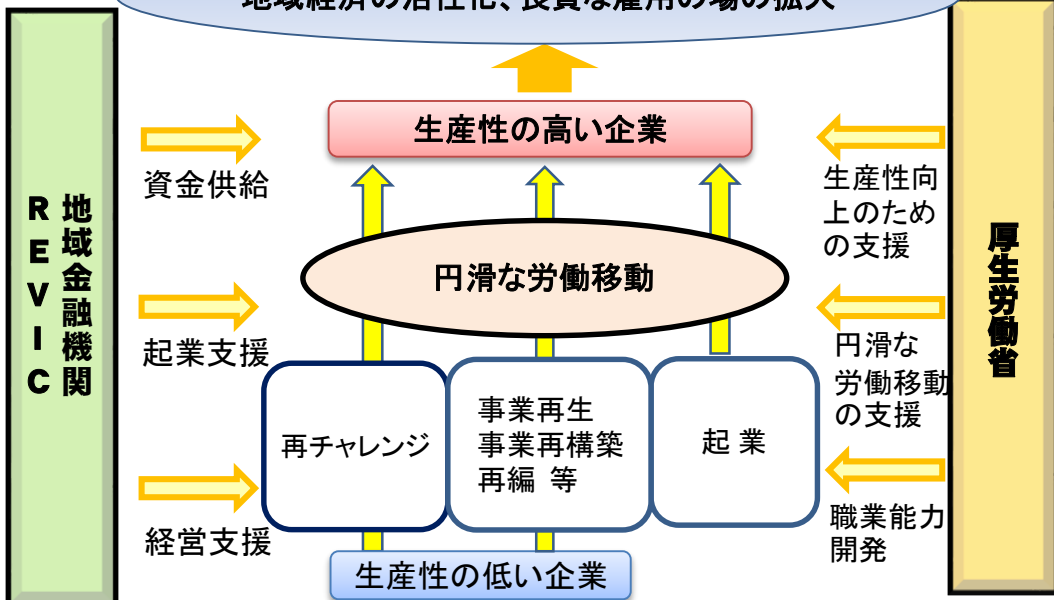
1. 全産業の生産性革命に向けた労働と金融のコラボ

目的

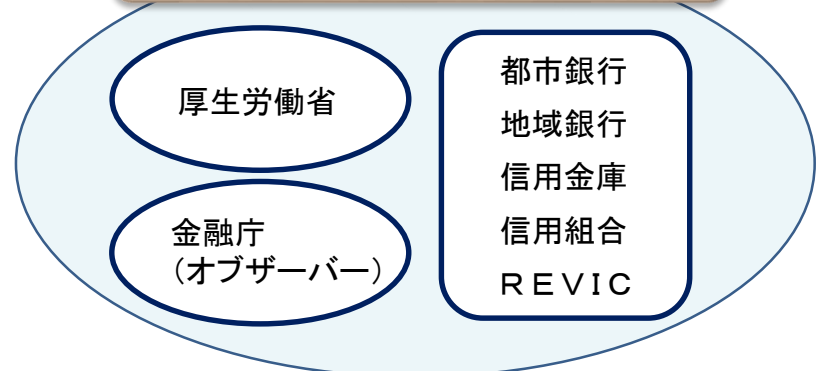
- 労働行政と地域金融機関等との効果的・積極的な連携により
- ① 地域中堅・中小企業の労働生産性向上を加速化
 - ② 成長産業への円滑な労働移動を支援

取組のスキーム

地域経済の活性化、良質な雇用の場の拡大



全産業の生産性革命に向けた労働・金融連絡会議の開催



【各都道府県】

都道府県労働局
地方自治体
地方の労使等
地域金融機関

等が参画する
協議会

全国各地で
コラボによる
取組を推進

2. 医療、介護分野における生産性向上の取組

医療分野における生産性向上の取組

【基本的な方向性】

標準化、共通ICTインフラを整備

民間投資を喚起

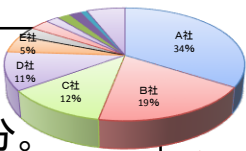
医療の質と効率性の向上

健康で安心して暮らせる
社会の実現

【現状と課題】

- 電子カルテの普及が不十分。データにも事実上互換性がない。
- 患者が自らの医療情報を管理できない。医療機関も見られない。
- 医療データベースの連結がされていない。

※ 電子カルテのシェア



【具体的な取組】

- 「保健医療分野のICT活用推進懇談会」を設置。医療情報の**共通インフラ**や**プラットフォームを整備**し、民間による投資と課題解決を促進。
(例)
 - 電子カルテ・データの**標準化**を進め、データの共有・収集・分析を促進。
 - 患者の医療情報をデジタル化し、医療関係者と共有できる**全国規模ネットワーク**を整備。
(救急医療等の医療の必要性が高い障害者等のためのネットワーク 等)
 - 医療等分野のIDを2020年までに整備。医療連携を推進するとともに**産官学が一体となった研究開発**や**新規サービス創出**を促進。

介護分野における生産性向上の取組

【基本的な方向性】

業務負担軽減・生産性向上

魅力ある職場づくり

質が高く効率的な
介護サービスの充実

【現状と課題】

- ICTの活用が進んでいない。文書量が多く、事務負担が大きい。
- 人手不足や身体的負担の大きさが介護現場の不満となっている。
- 介護に関連した情報を地域毎に一元的に見ることができない。

【具体的な取組】

- 介護の仕事や職場の魅力向上を更に進めるため、「介護のシゴト魅力向上懇談会」を設置。
 - **文書量の半減**を目指し、業務上の書類削減や、ICTを活用したペーパーレス化の推進。
 - 介護現場のニーズに合った**介護ロボット**の戦略的な開発・普及。
 - 地域毎の状況がわかる全国一元的な**見える化システム**の構築。